

えんどう やすひと

「鹿児島市ふるさと大使」に 遠藤 保仁氏 (プロサッカー選手)

鹿児島市では、この度、4人目の「鹿児島市ふるさと大使」に、プロサッカー選手の遠藤氏を決定しました。1月13日、鹿児島市で行われた委嘱式では、森博幸市長から遠藤氏に、「鹿児島市ふるさと大使」の委嘱状や盾のほか、名刺や観光パンフレット・DVDなどのPRツールが贈呈されました。



遠藤 保仁 氏 主な経歴



- ・昭和55年、鹿児島県桜島町（現：鹿児島市）に生まれる
- ・桜洲小学校、桜島中学校を経て、鹿児島実業高校に進学
※1年生時の平成7年には全国高校サッカー選手権大会優勝
- ・平成10年横浜フリューゲルスに入団。京都パープルサンガを経て、平成13年からガンバ大阪に所属
- ・平成15年～平成24年まで10年連続でJリーグベストイレブンに選出（最多受賞）
- ・平成21年にはアジア年間最優秀選手賞を受賞
- ・現在、日本代表国際Aマッチ出場数最多記録を更新中（現在140試合）
- ・平成22年に南アフリカで開催されたワールドカップでは日本チームのベスト16進出の原動力となる活躍をされたことから、「鹿児島市スポーツ特別表彰」を贈呈

「鹿児島市ふるさと大使」とは

鹿児島市では、本市の魅力を広く全国に紹介し、宣伝するとともに、本市のより一層のイメージアップを図るため、「鹿児島市ふるさと大使」を平成23年度から設置しています。

これまで、稲盛 和夫 氏（京セラ株式会社名誉会長・日本航空株式会社名誉会長）、西郷 輝彦 氏（歌手・俳優）、下野 竜也 氏（クラシック音楽指揮者）に委嘱しています。自身の仕事等を通じ、様々な機会を捉えて、本市の魅力をPRしていただいております。